

青少年保護育成条例に関する安全な環境づくり



課題

青少年保護育成条例に基づく実態調査の対象となる店舗※について、リストの作成・更新・優先順位付けを**自動化**し、効果的な調査を行いたい。

※カラオケボックス、インターネットカフェ、まんが喫茶、図書類取扱店、コンビニエンスストア、ドラッグストア等

Before



調査店舗の情報収集は人力によるネット検索や県民等からの通報に頼っており、**主体的かつ効率的に最新情報を把握**していくことが難しい。

新店舗や閉店も多く、情報を追いきれない...

After



青少年や経営者によるSNS等の書き込みから情報を抽出し、**高リスク店舗を優先的に調査**することで、**条例違反行為や福祉犯罪を抑制**！

県の調査や条例遵守の働きかけにより、青少年の健全な育成の社会環境整備を促進

いただきたい提案の例

効率的かつ網羅的な情報収集と、優先順位を判断する仕組み



AI等の活用

ネット上の大量データをAIを用いて抽出

※あくまで一例のため、これに限らず幅広い提案をお待ちしています。